

## 指導医実績報告書 記載の手引き

先生方が日常取り組まれている活動に関して、この手引きを参考に、少なくとも何れかの活動をご記入下さい。指導医としての活動形態には様々な場合があると思われるので、それらを総合的に評価する方針です。

平成 年 月 日

会員用 Web システムから確認できます。

指導医実績報告書

提出日を記入して下さい。

フリガナ

指導医名 \_\_\_\_\_ 印

指導医登録番号 \_\_\_\_\_

勤務先 \_\_\_\_\_

### 1 診療活動

#### 1) リハビリテーション医療を行った最近1年間の患者総数（疾患群別に記入）

疾患群 1.	脳卒中および脳疾患	約	例/年
疾患群 2.	脊髄損傷および脊髄疾患	約	例/年
疾患群 3.	骨関節疾患	約	例/年
疾患群 4.	小児疾患	約	例/年
疾患群 5.	神経筋疾患	約	例/年
疾患群 6.	切断	約	例/年
疾患群 7.	呼吸循環器疾患（内部障害を含む）	約	例/年
疾患群 8.	その他（熱傷、悪性腫瘍、廃用症候群等）	約	例/年

- 疾患群毎に、外来・入院・相談等で関わった症例の概数を記入して下さい。
- 必ずしも診療録から実数を抽出して記載する必要はありません。
- 指導医として回診・カンファレンス等で関わった症例数を含めていただいて結構です。

#### 2) 特記事項

- 診療活動・教育活動・研究活動ともに、特記事項は自由記載です。
- 指導医として活動していることがわかるようにアピールして下さい。

## 2 教育活動

### 1) 過去5年間に指導した認定臨床医および専門医数

認定臨床医 \_\_\_\_\_ 名

専門医 \_\_\_\_\_ 名

- 過去5年間に何らかの形で教育指導に関与した認定臨床医および専門医の総数を記入して下さい。
- 同一施設か否か、常勤か非常勤かなどの勤務形態は問いません。
- 0名の場合でもご記入ください。

### 2) 特記事項

## 3 研究活動

### 1) 過去5年間のリハビリテーション医療・医学に関する論文あるいは日本リハビリテーション医学会年次学術集会・地方会における発表の代表的なもの3点まで（論文は別刷りまたはコピー、発表は抄録コピーを添付）

- リハビリテーション医療・医学に関する論文は、筆頭著者・共同演者の別を問いません。
- 年次学術集会・地方会における発表も、主演者・共同演者の別は問いません。
- 論文の別刷りまたはコピーと抄録コピーを合わせて3点までの提出として下さい。

### 2) 特記事項